



## 平成24年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年8月10日

上場取引所 東 大

上場会社名 株式会社 帝国電機製作所  
 コード番号 6333 URL <http://www.teikokudenki.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役総務本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成23年8月11日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 宮地 國雄  
 (氏名) 柴田 直行

TEL 0791-75-4160

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	4,313	22.2	618	98.2	620	203.9	293	367.8
23年3月期第1四半期	3,530	2.3	311	42.3	204	△32.2	62	△39.8

(注) 包括利益 24年3月期第1四半期 385百万円 (805.9%) 23年3月期第1四半期 42百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	31.42	—
23年3月期第1四半期	6.65	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	18,940	13,230	69.8	1,445.32
23年3月期	19,025	13,382	70.3	1,417.70

(参考) 自己資本 24年3月期第1四半期 13,230百万円 23年3月期 13,382百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	10.00	—	10.00	20.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,488	11.3	1,005	21.5	1,000	50.4	553	85.5	59.82
通期	17,364	6.8	1,994	21.3	1,996	31.1	1,240	60.3	134.81

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	9,450,069 株	23年3月期	9,450,069 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	296,172 株	23年3月期	10,572 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	9,345,343 株	23年3月期1Q	9,439,621 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
4. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) セグメント情報等 .....	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	8
(6) 重要な後発事象 .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災の影響により依然として厳しい状況ではあるものの、寸断されたサプライチェーンは順調に復旧しており、企業の生産活動は持ち直しつつあります。しかしながら、電力供給の制約や雇用情勢の悪化、原油をはじめとする資源価格の高騰、中国での景気過熱抑制のための金融引き締めや米国の景気回復基調の鈍化、欧州の財政危機等による円高の影響が続いており、景気の先行きは不透明な状況となっております。

このような状況の中で、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、主力のポンプ事業において、国内の設備投資は依然として厳しく本格回復には至っておりませんが、北米・中国等を中心に海外売上が好調に推移しました。一方、電子部品事業においては、当社グループ得意先での生産調整が実施される等サプライチェーン寸断の影響を受けましたが、そのサプライチェーンも順調に復旧しており、東日本大震災前の水準に概ね回復してきており、全体として43億13百万円（前年同期比22.2%増）となりました。

利益面につきましては、売上の増加及び原価低減等により粗利率が改善した結果、営業利益は6億18百万円（同98.2%増）、経常利益は6億20百万円（同203.9%増）、四半期純利益は2億93百万円（同367.8%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① ポンプ事業

ポンプ事業は、ケミカル用モータポンプは国内外で販売が増加し、ケミカル以外用モータポンプは主に海外向けで販売が増加しました。内訳は、ケミカル用モータポンプにおいては、主力のケミカル機器モータポンプ及び冷凍・空調機器モータポンプが国内外で増加しました。また、ケミカル以外用モータポンプにおいては、電力関連機器モータポンプが主に海外向けで増加しました。

その結果、売上高は37億81百万円（前年同期比31.9%増）、連結売上高に占める割合は87.7%となりました。

また、営業利益は、売上の増加及び原価低減等による粗利率の改善に努めた結果、6億70百万円（同108.3%増）となりました。

#### ② 電子部品事業

電子部品事業は、自動車用電装品の電子機器ユニットの需要が当社グループ得意先での生産調整が実施される等サプライチェーン寸断の影響を受けたため、売上高は4億40百万円（前年同期比22.7%減）、連結売上高に占める割合は10.2%となりました。

また、営業利益は、生産調整の影響により、58百万円の赤字（前年同期は15百万円の赤字）となりました。

#### ③ その他

その他事業は、昇降機等の特殊機器の売上が減少したことから、売上高は91百万円（前年同期比2.9%減）、連結売上高に占める割合は2.1%となりました。

また、営業利益は、営業費用の節減等に努めた結果、6百万円（同5.7%増）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における流動資産は117億18百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億67百万円減少いたしました。これは主に現金及び預金が6億95百万円減少したことによるものであります。固定資産は72億22百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億82百万円増加いたしました。これは主に無形固定資産が1億14百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は、189億40百万円となり、前連結会計年度末に比べ84百万円減少いたしました。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における流動負債は44億12百万円となり、前連結会計年度末に比べ12百万円減少いたしました。これは主に賞与引当金が1億87百万円減少したことによるものであります。固定負債は12億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ79百万円増加いたしました。

この結果、負債合計は、57億10百万円となり、前連結会計年度末に比べ67百万円増加いたしました。

#### (純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は132億30百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億52百万円減少いたしました。これは主に自己株式の取得4億43百万円によるものであります。

この結果、自己資本比率は69.8%（前連結会計年度末は70.3%）となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年5月13日に公表しました第2四半期(累計)の業績予想数値につきましては本日(平成23年8月10日)発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」にて修正いたしました。当該業績予想の修正の詳細につきましては本日発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	3,509,834	2,814,301
受取手形及び売掛金	5,071,373	5,312,077
製品	1,002,401	911,087
仕掛品	1,177,254	1,398,103
原材料及び貯蔵品	797,939	836,003
その他	643,545	688,390
貸倒引当金	△215,694	△241,161
流動資産合計	11,986,654	11,718,801
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,638,436	2,611,377
その他(純額)	2,785,670	2,895,497
有形固定資産	5,424,106	5,506,875
無形固定資産	309,232	423,648
投資その他の資産	1,305,824	1,291,495
固定資産合計	7,039,164	7,222,019
資産合計	19,025,818	18,940,820
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,795,825	1,857,677
短期借入金	527,556	587,465
未払法人税等	470,227	316,751
製品保証引当金	51,748	51,433
賞与引当金	379,409	192,079
役員賞与引当金	25,000	7,000
その他	1,175,609	1,400,482
流動負債合計	4,425,376	4,412,889
固定負債		
退職給付引当金	808,956	812,618
役員退職慰労引当金	113,496	98,746
その他	295,630	386,240
固定負債合計	1,218,083	1,297,605
負債合計	5,643,459	5,710,495
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,116,823	2,116,823
資本剰余金	1,904,614	1,904,614
利益剰余金	9,629,368	9,828,623
自己株式	△9,501	△453,038
株主資本合計	13,641,305	13,397,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	133,900	114,197
為替換算調整勘定	△392,847	△280,896
その他の包括利益累計額合計	△258,946	△166,698
純資産合計	13,382,358	13,230,324
負債純資産合計	19,025,818	18,940,820

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
売上高	3,530,482	4,313,270
売上原価	2,168,610	2,592,044
売上総利益	1,361,871	1,721,225
販売費及び一般管理費	1,049,952	1,102,893
営業利益	311,919	618,332
営業外収益		
受取利息	1,138	1,429
受取配当金	8,731	11,654
受取賃貸料	4,545	4,622
助成金収入	7,379	29,839
その他	13,860	17,421
営業外収益合計	35,657	64,967
営業外費用		
支払利息	2,145	3,339
為替差損	135,760	53,945
その他	5,322	5,069
営業外費用合計	143,229	62,354
経常利益	204,347	620,945
特別利益		
固定資産売却益	81	203
投資有価証券売却益	1	—
特別利益合計	83	203
特別損失		
固定資産除却損	1,304	130
固定資産売却損	46	—
特別損失合計	1,351	130
税金等調整前四半期純利益	203,079	621,017
法人税等	140,303	327,368
少数株主損益調整前四半期純利益	62,776	293,649
四半期純利益	62,776	293,649

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	62,776	293,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△76,561	△19,703
為替換算調整勘定	56,382	111,951
その他の包括利益合計	△20,179	92,247
四半期包括利益	42,596	385,897
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	42,596	385,897
少数株主に係る四半期包括利益	—	—



## (3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (4) セグメント情報等

## I 前第1四半期連結累計期間(自平成22年4月1日至平成22年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	2,867,384	569,018	3,436,403	94,079	3,530,482
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	2,867,384	569,018	3,436,403	94,079	3,530,482
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	322,022	△15,830	306,192	5,726	311,919

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器、健康食品及び人材派遣事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	306,192
「その他」の区分の利益	5,726
四半期連結損益計算書の営業利益	311,919

## 3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注)	合計
	ポンプ事業	電子部品事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,781,805	440,108	4,221,914	91,355	4,313,270
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,781,805	440,108	4,221,914	91,355	4,313,270
セグメント利益又はセグメント 損失(△)	670,669	△58,389	612,279	6,052	618,332

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、特殊機器、健康食品及び人材派遣事業を含んでおります。

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	612,279
「その他」の区分の利益	6,052
四半期連結損益計算書の営業利益	618,332

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

## (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年6月7日開催の取締役会決議に基づき、自己株式の取得を行いました。この取得等により自己株式は、当第1四半期連結会計期間において4億43百万円増加し、当第1四半期連結会計期間末において4億53百万円となっております。

## (6) 重要な後発事象

該当事項はありません。